別紙１

評価項目一覧（提案要求事項）

地方競馬全国協会　令和6年度畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　その他　鶏卵流通レジリエンス強化促進」に係る委託事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）実施体制の適格性 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ①安定性（組織の財政的基盤は安定しているか） | | ５ |  |
|  | ・事業責任者、十分な担当スタッフを有しているか。  ・財政状況は安定しているか。 |
| ②透明性（運営の公開性、透明性は高いか） | | ５ |  |
|  | ・Webサイト等において事業者の事業内容等が適宜更新されているか。  ・財務状況が公開され、透明性が高いか。 |
| （２）知見・専門性及び類似・関連事業の実績等 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ③専門性（主たる責任者に管理能力があり、専門的知見、経験等を  有した人的資源が十分にあるか） | | 10 |  |
|  | ・国内の鶏卵生産の維持・拡大を図り、食品製造事業者における鶏卵需要を回復させるとともに、鶏卵の流通レジリエンスの強化を図るための現状や課題に関して高い専門的知見を有しているか。 |
| ④実績（過去における類似・関連事業の実績が十分にあるか） | | ５ |  |
|  | ・本事業に類似した事業を実施したことがあるか。  ・鶏卵や鶏卵を使用した加工食品に係るセミナーやワークショップ、プロモーション等を開催した経験はあるか。 |
| ⑤関係者との人脈（事業実施に必要なネットワークを有しているか） | | | |
|  | ・鶏卵の生産・流通及び食品製造事業者との幅広いネットワークを持ち、関係者間の連絡・調整を円滑に行う事ができるか。 | 10 |  |
| （３）事業内容の目的、趣旨との整合性及び事業内容の妥当性 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑥整合性（現状の課題等を正確に把握し、事業内容の目的、趣旨と  合致した提案内容になっているか） | | 10 |  |
|  | ・現状の課題等を正確に把握し、事業内容の目的、趣旨と合致した提案内容となっているか。  ・今後の展開につながる方向性が明確となっているか。 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ⑦具体性（目的達成のため具体的な事業実施内容か） | | 10 |  |
|  | ・実施内容や方法が具体的であるか。 |
| （４）実施方法の効率性 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑧計画性(事業実施期間を有効に使うスケジュールとなっているか） | | 10 |  |
|  | ・準備から事業実施、その後のフォローアップの期間等が妥当であるか。  ・バランスの良い計画となっているか。 |
| （５）経費配分の適正性 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑨綿密性（事業内容に見合った経費で精度の高い積算がなされてい  るか） | | ５ |  |
|  | ・事業内容に見合った経費配分となっているか。  ・精度の高い積算がなされているか。 |
| ⑩費用対効果（最小の経費で最大の効果を狙っているか） | | ５ |  |
|  | ・効果的な内容となっているか。  ・経費に見合った取組の規模となっているか。 |
| （６）期待される成果 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑪主体性及び実現性（主体的に具体的な目標を設定し、成果・効果  を検証する仕組みになっているか） | | 10 |  |
|  | ・目標が具体的で明確に設定されているか。  ・事業効果を検証できる仕組みが提案されているか。 |
| （７）波及効果 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑫継続性及び発展性（単発的な活動でなく、事業の持続性、継続性  は見られるか、また、波及効果が期待できるか） | | 10 |  |
|  | ・事業効果の持続性があるか。  ・継続性が期待できるか。 |
| （８）行政施策等との関連性 | | | | |
|  | 評価項目 | 評価基準 | 得点  配分 | 提案書  頁番号 |
| ⑬行政施策等との連携及び相乗効果 | | ５ |  |
|  | ・関連する行政施策と相違ある内容となっていないか。  ・行政施策との連携・相乗効果が図られるような提案となっているか。 |

別紙２

電子メールを利用した書類の提出方法

１．送信先

一般財団法人食品産業センター　企画・渉外部

「鶏卵流通レジリエンス強化促進」事務局　宛

　　　　メールアドレス：jfia-kikaku★shokusan.or.jp

（注）送信の際は「★」を「@」に変更して送信すること。

２．送信メールの件名

「鶏卵流通レジリエンス強化促進委託事業（応募者名）」としてください。

例：鶏卵流通レジリエンス強化促進委託事業（○○○㈱）１／３）

※ ○／○は何分割の何番目のメールかを記載してください。（下記６参照）

３．メール本文への記載事項

件名、事業者名、担当者名、連絡先電話番号、メールアドレスを記載してください。

４．メール容量 本文を含め７MB です。（下記６参照）

５．添付ファイルの形式及びファイル名

ＰＤＦファイルの電子データ形式で提出してください。

ファイル名は「提出書類名・事業者名・○／○」としてください。例１：提案書・○○○○○(株) ・1／3

例２：企画提案書・○○○○○(株) ・1／3 例３：競争参加資格・○○○○○(株) ・1／1

※ 複数の提出書類を一つのファイルにまとめないでください。

６．メール容量を超える場合の送信方法

７MB を超えるファイルを送信する場合には、分割して送信してください。

なお、分割しない場合も含め、送信メールの件名及びファイル名の最後に「1／1」や

「1／3」など、何分割の何番目であるかを必ず記載してください。

※ 圧縮ファイルは使用しないでください。

７．受信確認

メール受信後、翌日の 17 時まで又は提出期限日の 17 時までのいずれか早い日時にメールを受信した旨を送信者にメールで返信します。受信のメールが届かない場合には、１の送信先（電話の場合：03-6261-7287、7288）に連絡してください。

別紙３

質 問 票

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 社 名 |  | | |
| 住 所 |  | | |
| ＴＥＬ |  | ﾒｰﾙ  ｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 質問者 |  | | |
| 質問に関連する文書名及び頁 | | | |
| 質問内容 | | | |

（別紙様式第１号）

令和 年 月 日

　　　一般財団法人　食品産業センター

理事長　荒川　隆　殿

住 所

商号又は名称代表者氏名

企 画 競 争 参 加 表 明 書

地方競馬全国協会　令和6年度畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　その他　鶏卵流通レジリエンス強化促進」に係る委託事業

* 担当者

所属・役職担当者氏名電 話 番 号メールアドレス

（別紙様式第２号）共同事業体の場合

令和 年 月 日

　一般財団法人　食品産業センター

理事長　荒川　隆　殿

【共同事業体代表者】住 所

商号又は名称

代表者役職氏名

企 画 競 争 参 加 表 明 書

（共同事業体）

地方競馬全国協会　令和6年度畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　その他　鶏卵流通レジリエンス強化促進」に係る委託事業の企画競争に下記共同事業体として参加することを表明します。

また、契約候補者となった場合は、契約締結までに共同事業体の構成・運営等に関す

る協定書を作成し提出します。

なお、規約書等には、事業分担及びその考え方並びに実施体制について、明確に記載します。

記

１．共同事業体名： ２．共同事業体の構成員及び担当業務

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住所及び商号又は名称 | 分担業務 |
| 代表者 |  |  |
| 構成員 |  |  |
| 構成員 |  |  |

（別紙様式第３号）

地方競馬全国協会　令和6年度畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　その他　鶏卵流通レジリエンス強化促進」に係る委託事業

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区 分 | 予算額 | 備 考 |
|  | 円 |  |
| １　広報資料等作成費 |  |  |
| （１）普及啓発資料作成費 |  |  |
| ①パンフレット作成 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円 |
|  |  | ※消耗品費、資料作成費、謝金等に係る経費を記載。 |
| ②動画作成 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円  ※消耗品費、資料作成費、旅費、謝金等に係る経費を記載。 |
| ２　プロモーションの実施 |  |  |
| （１）需要開拓調査 |  |  |
| ①メニュー開発 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円  ※消耗品費、通信運搬費、報告書作成費、旅費、謝金等に係る経費を記載。 |
| ②アンケート調査・  分析 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円  ※消耗品費、通信費、報告書作成費、謝金等に係る経費を記載。 |
| （２）イベント開催  （２回） |  |  |
| ①会場設営・運営等 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円  ※会場借料、機材等借料、会場設営・運営費、資材費、消耗品費、報告書作成費等に係る経費を記載。 |
| ②会場アンケート調　査・分析 |  |  |
|  |  | ○○○費 △△△円  ○○○費 △△△円  ※消耗品費、通信費、報告書作成費、旅費、謝金等に係る経費を記載。 |
| ３ 小計（１＋２） |  |  |
| ４ 消費税（10％） |  |  |
| ５ 合計（３＋４） |  |  |

（注）・再委託先の内訳を明記すること。

・必要に応じて、資料を添付すること。

・備考欄には、区分欄に掲げる経費の根拠を詳細に記載すること。

・備品（原形のまま比較的長期の反復使用に耐え得るもののうち取得価格が50,000円以上の物品）の購入は認めない。

・消費税の算出にあたり１円未満の端数は切り捨てで計算すること。

（別紙様式第４号）

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記１及び２のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴センターの求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

記

１ 契約の相手方として不適当な者

（１）法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律

（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき

（２）役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき

（３）役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持、又は運営に協力し、又は関与しているとき

（４）役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを利用するなどしているとき

（５）役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

２ 契約の相手方として不適当な行為をする者

（１）暴力的な要求行為を行う者

（２）法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者

（３）取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者

（４）偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者

（５）その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、企画競争参加表明書の提出をもって誓約します。

（別紙様式第５号）

令和 年 月 日

一般財団法人　食品産業センター

理事長　荒川　隆　殿

住 所

商号又は名称代表者氏名

契 約 候 補 辞 退 届

地方競馬全国協会　令和6年度畜産振興事業「Ⅴ　その他畜産振興事業　その他　鶏卵流通レジリエンス強化促進」に係る委託事業に関する契約候補について、○○○○の理由により、辞退します。